

各 位

あいホールディングス株式会社

代表取締役会長 佐々木 秀吉

(コード番号 3076 東証第一部)

問合せ先 広報室 佐藤 哲

(TEL 03-3249-6335)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向及び新型コロナウイルス感染症拡大による影響を踏まえ、2019年8月19日に公表した業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2020年6月期通期連結業績予想数値の修正

(2019年7月1日～2020年6月30日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	48,000	9,000	9,200	5,900	124.58
今回修正予想 (B)	42,000	7,500	7,700	5,400	114.02
増減額 (B-A)	△6,000	△1,500	△1,500	△500	—
増減率 (%)	△12.5	△16.7	△16.3	△8.5	—
(ご参考) 前期実績 (2019年6月期)	51,031	8,410	8,639	5,386	113.74

2. 修正の理由

今回の新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、国内外マーケットにおける経済活動が制限され、当社におきましても下記のような要因により業績への影響が見込まれるため、2019年8月19日に公表した業績予想を修正いたしました。

各事業セグメント別の影響

・セキュリティ機器

緊急事態宣言の発令を受け、主力であるマンション向けのセキュリティカメラビジネスにおいて、特に首都圏エリアを中心にマンション管理組合の理事会・総会が延期となるケースが相次ぎ、販売、納品に遅れが出ております。法人向けにおいても、商談・納品の延期、設備投資の抑制等が見込まれるものの当期における影響は軽微であります。

・カード機器及びその他事務用機器

カード発行機の主要販売先が病院であるため、営業活動が大きく制限されております。鉄骨CAD事業につきましても、緊急事態宣言の発令を受け、商談・納品の延期や設備投資の抑制による販売の減少が見込まれます。

海外子会社のNBS Technologies Inc.も世界的な新型コロナウイルス感染症拡大の影響は避けられないものの、注力しておりました小型即時発行機ビジネスで中国銀行の入札案件を落札し、来期以降に順次納品を予定しております。

- ・情報機器

主力のコンシューマー向けカッティングマシン事業は、店舗販売の減少がある一方で、オンライン販売は好調に推移し、前年を上回る利益を見込んでおります。しかしながら、業務用カッティングマシン事業につきましては、国内の緊急事態宣言、海外のロックダウン措置等の影響で納品や商談に遅れが生じ、販売の減少が見込まれます。

- ・計測機器及び環境試験装置

主要顧客となる製造業で生産停止が広がり、納品や商談の遅れ、設備投資の抑制による販売の減少が見込まれます。

- ・設計事業

当期における影響は軽微と見込まれるものの、建設工事の延期等により検収の遅れ等のリスクがあります。

3. 配当予想の修正

2019年8月19日に公表しました配当予想につきましては、修正はございません。

(注) この資料に記載しております業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は様々な要因により上記予想数値と異なる可能性があります。

以 上